

製造業DXに活用できる業務フローの検討講座

実施日 2025年10月17日(金),20日(月)
(応募締切日 2025年9月12日 必着)

デジタル技術者の方に
おすすめ!!

業務フローで
問題把握

業務フローを描くことで、
業務の流れが把握でき、
問題点も見えてきました!

業務フローで
業務の見える化が
できました!!

■こんな人に向けています!

- ・業務の棚卸しをしたい方
- ・部門を超えた業務の流れを把握したい方
- ・業務改善に取り組んでいる方

■セミナーの概要

セミナーNo	1401	実施場所	産業技術短期大学校(最寄駅:相模鉄道「二俣川駅」)
内 容	業務の改善を目的とした業務フローの書き方を習得します。 デジタルで補完可能な業務の見直しを提案できることを目指します。 【対象者】 業務の全体像を把握したい方で、PCの基本的なスキルをお持ちの方	実施時間	8:50~16:10
		定 員	15名(応募者多数の場合は抽選)
		受講料	6,200円
カリキュラム 概要	1.DXの基礎知識 2.DX推進プロセス 3.製造業におけるDX事例 4.ワークショップ 5.まとめ	使用教材 使用機器 など	■使用ソフト Draw.io
			■持ち物 ウイルスチェック済のUSBメモリ

■申込み方法

電子申請(<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/seminar/index.html>)

または、往復はがきによりお申込みください(はがき1枚につき1名)

■その他

※応募状況・荒天等により中止となる場合があります。また、定員、実施日、開催時間の変更あるいは実施時間を延長、短縮する場合があります。

※テキストが必要なセミナーの場合は、各自であらかじめ購入していただきます。なお、テキスト代は受講料とは別にご負担いただきます。

※申込者の個人情報について、スキルアップセミナーに関する業務以外に使用することは、一切ありません。



往復はがきの記入方法

切手	(返信面)	(往信面)
あなたの ①郵便番号 ②住所 ③氏名	①ご希望のセミナーNo. ②セミナー名 ③あなたの住所 ④あなたの氏名とよみがな (1枚につき1名) ⑤日中の連絡先と電話番号 (勤務先、携帯電話等) ⑥現在の仕事の職種 (例:製造業)	(裏面は短大校の住所・校名を記載)
(裏面は白紙のまま)		

問合せ・往復はがきでのお申し込み先

神奈川県立産業技術短期大学校 スキルアップセミナー担当
〒241-0815 横浜市旭区中尾2-4-1 045(363)1233

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.kanagawa-cit.ac.jp/seminar/>



DX導入支援セミナー

業務フローの書き方を学びます。

業務の自動化ツールを学びます。

No.	1401	1402
セミナー名	製造業DXに活用できる業務フローの検討講座	DX推進のためのRPA導入講座
内 容	業務の改善を目的とした業務フローの書き方を習得します。 デジタルで補完可能な業務の見直しを提案できることを目指します。 ■使用ソフト Draw.io	Microsoft Excel のマクロの知識をお持ちのデジタル技術者の方を対象に、RPAと呼ばれるツールを用いてPC操作を自動化する方法などを学びます。 操作の自動記録から始まり、それを土台として汎化させる方法などを見ていきます。 ■使用ソフト Microsoft Power Automate Microsoft Excel
対 象 者	業務の全体像を把握したい方で、PCの基本的なスキルをお持ちの方	表計算ソフトのマクロ機能を理解されているデジタル技術者の方
事前準備		Microsoft アカウントを講習初日前日まで作成してください。アカウントの登録は無料です。
開 講 日	10/17,20	10/24,27
締 切 日	9/12	9/19
受 講 料	6,200	6,200
定 員	15	15

■講座概要

全社戦略のもと、DXを導入するにあたり、問題点はどのようなデジタル技術をどの業務に利用すれば効果的なのか、膨大なデータから新たな意思決定が行えるかが見通せていないことです。

この講座は、近年のデジタル技術を知る方が業務の利用方法を検討するにあたり、業務フローというツールを使うことを提案するものです。

業務の内容を業務フローと言う図にすることで、業務の流れの見直しと問題点の把握までを本講座の対象としています。

■受講条件

業務フローをデジタルツールで書くため、PCの基本操作が出来る方を対象としております。

■カリキュラム

日程		内 容
第1日	AM	DXの基礎知識 DX推進プロセス 製造業におけるDX事例
	PM	ワークショップ 業務を把握する手順 業務パターンの把握とフローの作成 業務内容の聴取方法
第2日	AM	ワークショップ 業務フローの作成 業務見直し
	PM	ワークショップ 業務の見直しと新フローの作成 まとめ